

## 車高計設備標準仕様書

施仕第 05113 号

平成 18 年 4 月

東日本高速道路株式会社  
中日本高速道路株式会社  
西日本高速道路株式会社

## 車高計設備標準仕様書

施仕第 23113 号

令和 5 年 7 月

東日本高速道路株式会社  
中日本高速道路株式会社  
西日本高速道路株式会社

目 次

1. 総 則 .....	1-13-1	頁
2. 一 般 事 項 .....	1-13-1	
3. 構 成 .....	1-13-2	
4. 制 御 親 機 .....	1-13-2	
5. 制 御 子 機 .....	1-13-2	
6. 発 光 器 .....	1-13-2	
7. 受 光 器 .....	1-13-3	
8. 支 柱 .....	1-13-3	
9. 予備品、付属品および保守用品 .....	1-13-3	
10. 試験および検査 .....	1-13-3	

本仕様書の適用は以下のとおりである。

東日本高速道路株式会社 平成17年 10月  
中日本高速道路株式会社 平成17年 10月  
西日本高速道路株式会社 平成18年 4月

目 次

1. 総 則 .....	1
2. 一 般 事 項 .....	1
3. 構 成 .....	2
4. 制 御 親 機 .....	2
5. 制 御 子 機 .....	2
6. 発 光 器 .....	2
7. 受 光 器 .....	2
8. 支 柱 .....	3
9. 予備品、付属品および保守用品 .....	3
10. 試験および検査 .....	3

本仕様書の適用は以下のとおりである。

東日本高速道路株式会社 令和 5年 7月  
中日本高速道路株式会社 令和 5年 7月  
西日本高速道路株式会社 令和 5年 7月

## 1. 総 則

### 1-1 適用範囲

本仕様書は、高速自動車国道および自動車専用道路等におけるインターチェンジ等に設置する車高計に適用する。

### 1-2 適用規格

- (1) 日本工業規格（JIS）
- (2) 日本電機工業会規格（JEM）
- (3) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (4) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (5) その他関係法令および規格

## 2. 一 般 事 項

### 2-1 使用場所

屋外型とし（制御機は屋内型）、詳細は特記仕様書または設計図によるものとする。

### 2-2 周囲条件

- (1) 温度 屋外  $-20^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$   
屋内  $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$
- (2) 湿度 相対湿度 85%以下
- (3) 風速 瞬間最大風速 50m/s

### 2-3 電気方式

- (1) 電源 交流単相2線式  
 $100\text{V} \pm 10\%$  50Hzまたは60Hz
- (2) 電源容量 100VA以下

### 2-4 性能

- (1) 有効測定距離 50m
- (2) 通過速度 50km/h以下
- (3) 検知物体幅 径30mm以上
- (4) 高さ精度 高さ3.9m $\pm$ 1%（発受光器間10mとし同一平面上に設置した場合）
- (5) 警報時間 連続または時間設定（2秒～30秒の可変可能）
- (6) 復帰 自動または手動（外部復帰機能付き）
- (7) 警報出力 トランスファリレー接点
- (8) 塗装 屋内機器：メラミン樹脂焼付け塗装  
マンセル5Y7/1艶有り

## 1. 総 則

### 1-1 適用範囲

本仕様書は、高速自動車国道および自動車専用道路等におけるインターチェンジ等に設置する車高計に適用する。

### 1-2 適用規格

- (1) 日本工業規格（JIS）
- (2) 日本電機工業会規格（JEM）
- (3) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (4) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (5) その他関係法令および規格

## 2. 一 般 事 項

### 2-1 使用場所

屋外型とし（制御機は屋内型）、詳細は特記仕様書または設計図によるものとする。

### 2-2 周囲条件

- (1) 温度 屋外  $-20^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$   
屋内  $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$
- (2) 湿度 相対湿度 85%以下
- (3) 風速 瞬間最大風速 50m/s

### 2-3 電気方式

- (1) 電源 交流単相2線式  
 $100\text{V} \pm 10\%$  50Hzまたは60Hz
- (2) 電源容量 100VA以下

### 2-4 性能

- (1) 有効測定距離 50m
- (2) 通過速度 50km/h以下
- (3) 検知物体幅 径30mm以上
- (4) 高さ精度 高さ3.9m $\pm$ 1%（発受光器間10mとし同一平面上に設置した場合）
- (5) 警報時間 連続または時間設定（2秒～30秒の可変可能）
- (6) 復帰 自動または手動（外部復帰機能付き）
- (7) 警報出力 トランスファリレー接点
- (8) 塗装 屋内機器：メラミン樹脂焼付け塗装  
マンセル5Y7/1艶有り

- (4) 本体カバーは、ステンレス鋼板（SUS304）1.0t以上とする。
- (5) 外乱光による誤動作を防止するためのフード等を備えること。

## 8. 支柱

- (1) 材質 SS41（テーパーポール）
- (2) 表面処理は熔融亜鉛メッキ仕上げとし、亜鉛付着量は、HDZ55（550g/m<sup>2</sup>以上）とする。
- (3) 支柱には、昇降用足場を設けるものとする。
- (4) 支柱の取付金具および付属品は、熔融亜鉛メッキまたはステンレス製を使用するものとする。

## 9. 予備品、付属品および保守用品

### 9-1 予備品・付属品

- (1) 各種表示灯用電球 …………… 100%
- (2) 各種ヒューズ …………… 100%

### 9-2 保守用品

- (1) ドライバー 十・一 …………… 各1本
- (2) レンズふき …………… 1枚
- (3) 収納箱 …………… 1個

## 10. 試験および検査

### 10-1 自主検査

本設備に使用する機器は、各製作工場において、製作会社所定の自主検査を行い、その試験成績表を監督員に提出しなければならない。

### 10-2 工場立会検査

工場製作が完成したとき、請負人は予め公団に提出した検査方案により監督員の検査を受けるものとし、その試験成績表を監督員に提出しなければならない。

なお、立会検査を行わない場合は、自主検査時に下記10-2-1検査項目の検査を行うものとする。

#### 10-2-1 検査項目

- (1) 外観検査
- (2) 絶縁抵抗測定
- (3) 絶縁耐圧試験
- (4) 動作試験

- (4) 本体カバーは、ステンレス鋼板（SUS304）1.0t以上とする。
- (5) 外乱光による誤動作を防止するためのフード等を備えること。

## 8. 支柱

- (1) 材質 SS400（テーパーポール）
- (2) 表面処理は熔融亜鉛メッキ仕上げとし、亜鉛膜厚は、HDZT77（77μm以上）とする。
- (3) 支柱には、昇降用足場を設けるものとする。
- (4) 支柱の取付金具および付属品は、熔融亜鉛メッキまたはステンレス製を使用するものとする。

## 9. 予備品、付属品および保守用品

### 9-1 予備品・付属品

- (1) 各種表示灯用電球 …………… 100%
- (2) 各種ヒューズ …………… 100%

### 9-2 保守用品

- (1) ドライバー 十・一 …………… 各1本
- (2) レンズふき …………… 1枚
- (3) 収納箱 …………… 1個

## 10. 試験および検査

### 10-1 自主検査

本設備に使用する機器は、各製作工場において、製作会社所定の自主検査を行い、その試験成績表を監督員に提出しなければならない。

### 10-2 工場立会検査

工場製作が完成したとき、請負人は予め公団に提出した検査方案により監督員の検査を受けるものとし、その試験成績表を監督員に提出しなければならない。

なお、立会検査を行わない場合は、自主検査時に下記10-2-1検査項目の検査を行うものとする。

#### 10-2-1 検査項目

- (1) 外観検査
- (2) 絶縁抵抗測定
- (3) 絶縁耐圧試験
- (4) 動作試験